

進級および卒業要件について

薬学部各学年で修得すべき単位のうち、以下に定めた単位数に満たない場合は進級できない。ただし、各学年で開講される実習科目（選択科目を除く）、演習科目（教養教育科目の語学系科目は除く）及び体育系科目については、不合格科目が1科目でもある場合は進級できない。

進級要件（令和2年度以降入学用）

1. 1年次から2年次への進級時
 - ①教養教育科目：1年次における必要修得単位数35単位中29単位。ただし、必修科目の必要修得単位数24単位中20単位
 - ②専門教育科目：1年次における必要修得単位数10単位中8単位
 2. 2年次から3年次への進級時
 - ①教養教育科目：1～2年次における必要修得単位数43単位中39単位。ただし、必修科目の必要修得単位数32単位中30単位
 - ②専門教育科目：1～2年次における必要修得単位数36単位中31単位
 3. 3年次から4年次への進級時
 - ①教養教育科目：1～3年次における必要修得単位数45単位中43単位
 - ②専門教育科目：1～3年次における必要修得単位数64単位中59単位
 4. 4年次から5年次への進級時
 - ①教養教育科目：1～4年次における必要修得単位数46単位中46単位
 - ②専門教育科目：1～4年次における必要修得単位数88単位中88単位
 5. 5年次から6年次への進級時

専門教育科目：1～5年次における必要修得単位数109単位中109単位
- 進級不可により留年した場合は、当該学年の試験に合格した科目の単位は有効とする。

進級要件（平成27～令和元年度入学用）

1. 1年次から2年次への進級時
 - ①教養教育科目：1年次における必要修得単位数46単位中42単位。ただし、修得単位が42単位以上あっても以下の場合は進級できない。
 - i) 必修科目が3科目以上不合格
 - ii) 薬学基礎系科目及び実習科目の必要修得単位数24単位中20単位未滿
 - ②専門教育科目：1年次における必要修得単位数6単位中5単位
 2. 2年次から3年次への進級時

専門教育科目：1～2年次における必要修得単位数36単位中31単位
 3. 3年次から4年次への進級時

専門教育科目：1～3年次における必要修得単位数の合計64単位中59単位
 4. 4年次から5年次への進級時

専門教育科目：1～4年次における必要修得単位数の合計88単位中88単位
 5. 5年次から6年次への進級時

専門教育科目：1～5年次における必要修得単位数の合計109単位中109単位
- 進級不可により留年した場合は、当該学年の試験に合格した科目の単位は有効とする。

進級要件（平成25～26年度入学用）

1. 1年次から2年次への進級時

教養教育科目及び専門教育科目：1年次における必要修得単位数50単位中46単位。

ただし、修得単位が46単位以上あっても以下の場合は進級できない。

 - i) 実習科目必要修得単位数4単位を満たしていない場合
 - ii) 必修科目が3科目以上不合格の場合
 - iii) 薬学基礎系科目及び実習科目の必要修得単位数22単位中18単位未滿の修得の場合
 2. 2年次から3年次への進級時

専門教育科目：2年次における必要修得単位数30単位中25単位
 3. 3年次から4年次への進級時

専門教育科目：2～3年次における必要修得単位数の合計59単位中54単位
 4. 4年次から5年次への進級時

専門教育科目：2～4年次における必要修得単位数の合計83単位中78単位
 5. 5年次から6年次への進級時

専門教育科目：2～5年次における必要修得単位数の合計108単位中103単位
- 進級不可により留年した場合は、当該学年の試験に合格した科目の単位は有効とする。

進級要件（平成23～24年度入学用）

1. 1年次から2年次への進級時

教養教育科目及び専門教育科目：1年次における必要修得単位数50単位中46単位。

ただし、修得単位が46単位以上あっても必修科目が3科目以上不合格の場合は進級できない。
 2. 2年次から3年次への進級時

専門教育科目：2年次における必要修得単位数30単位中25単位
 3. 3年次から4年次への進級時

専門教育科目：2～3年次における必要修得単位数の合計59単位中54単位
 4. 4年次から5年次への進級時

専門教育科目：2～4年次における必要修得単位数の合計83単位中78単位
 5. 5年次から6年次への進級時

専門教育科目：2～5年次における必要修得単位数の合計108単位中103単位
- 進級不可により留年した場合は、当該学年の試験に合格した科目の単位は有効とする。

卒業要件（授与する学位）

所定の期間在学し、教養教育科目46単位以上、専門教育科目140単位以上、合計186単位以上を修得した者に対して卒業資格を認定し、学士（薬学）の学位を授与する。

別表 教養教育科目・自由選択科目および単位数

薬学部授業科目配当表

部門	分 野	春学期	単位数	秋学期	単位数	合計単位数			
						1年次	2年次以降	計	
教養教育科目	必修科目	人文社会系	宗教学Ⅰ（2年次）	2	宗教学Ⅱ（2年次）	2		4単位	
			心理学Ⅰ（2年次）	2	心理学Ⅱ（2年次）	2		4単位	
		語学系	英語Ⅰa	1	英語Ⅱa	1	2単位		
			英語Ⅰb	1	英語Ⅱb	1	2単位		
			英語Ⅰc（4年次）	1			1単位		
		体育系	スポーツ科学Ⅰ	1	スポーツ科学Ⅱ	1	2単位		
		薬学基礎系	物理学Ⅰ	2		2単位			
					物理学Ⅱ（3年次）	2		2単位	
			化学Ⅰ	2		2単位			
			化学Ⅱ	2		2単位			
			生物学Ⅰ	2		2単位			
			生物学Ⅱ	2		2単位			
		数学Ⅰ	2	数学Ⅱ	2	4単位			
				化学実習	2	2単位			
		実習		生物学実習	2	2単位			
	必修科目計						24単位	11単位	35単位
	選択科目	実習			物理学実習	2	2単位以上		2単位以上
		薬学基礎系	物理学入門Ⅰ	2	物理学入門Ⅱ	2			2単位以上
			情報統計学Ⅰ	2	情報統計学Ⅱ	2	2単位以上		2単位以上
			化学の基礎	2					
		人文社会系	哲学Ⅰ	2	哲学Ⅱ	2	7 (5) *単位 以上	(2単位以上) *	7単位以上
			論理学Ⅰ	2	論理学Ⅱ	2			
			文学Ⅰ	2	文学Ⅱ	2			
			美術Ⅰ	2	美術Ⅱ	2			
			地理学Ⅰ	2	地理学Ⅱ	2			
			歴史学Ⅰ	2	歴史学Ⅱ	2			
			法学Ⅰ	2	法学Ⅱ	2			
			政治学Ⅰ	2	政治学Ⅱ	2			
			経済学Ⅰ	2	経済学Ⅱ	2			
			社会学Ⅰ	2	社会学Ⅱ	2			
			教育学Ⅰ	2	教育学Ⅱ	2			
		語学系	ドイツ語Ⅰ（基礎）	1	ドイツ語Ⅱ（基礎）	1			
			中国語Ⅰ（基礎）	1	中国語Ⅱ（基礎）	1			
			フランス語Ⅰ（基礎）	1	フランス語Ⅱ（基礎）	1			
			韓国語Ⅰ（基礎）	1	韓国語Ⅱ（基礎）	1			
		主題系			薬と社会（2・3年次）**	2			
	選択科目計						11 (9) *単位以上	(2単位以上) *	11単位以上
卒業要件単位（教養教育科目）						46単位（必修科目35単位+選択科目11単位）			
自由選択科目		数学の基礎	2	自由選択科目は、卒業要件単位に算入されない △印の科目は1～6年次に履修できる ▲印の科目は専門教育科目であり、2年次以降に履修できる					
		生物学の基礎	2						
		海外事情Ⅰ・Ⅱ	各2						
	△	海外事情Ⅲ・Ⅳ	各1						
	△	サービスラーニング実習Ⅰ～Ⅳ	各1						
	△	PBL演習Ⅰ～Ⅳ	各2						
	△	長期インターンシップ	4						
	△	地域連携学A～D	各2						
	▲	薬学アドバンスト海外研修	1						

*()内は2単位分を2又は3年次に修得する場合。

**選択必修ではないので、「薬と社会」を履修しなくても卒業可能。

別表 1-6 年次専門教育科目の必修・選択・自由選択科目および単位数(2021 年度入学生対象)

薬学部授業科目配当表

年次		1 年次			2 年次			3 年次			
部門	分野	春学期	秋学期	単位	春学期	秋学期	単位	春学期	秋学期	単位	
専 門 教 育 科 目	必修科目	物理系	薬品物理化学Ⅰ	春1 秋1	薬品物理化学Ⅱ 薬品分析化学	機器分析学	春1 春1 秋1	製剤学	製剤工学	春1 秋1	
		化学系	薬用植物学	春1 秋1	有機化学Ⅰ	有機化学Ⅱ	春1 秋1	生体有機化学 生薬学 薬品合成化学	天然物化学	春1 春1 春1 秋1	
		生物系	解剖学 生理学	春1 春1 秋1	酵素学 分子生物学 機能形態学 医療統計学	生体成分代謝学 微生物学 免疫学	春1 春1 春1 春1 秋1 秋1	基礎感染症学	微生物薬品学	春1 秋1	
		衛生系						公衆衛生学	環境衛生学	春1 秋1	
		医療系	薬学概論	春1 秋1	介護概論	薬物作用学Ⅰ 薬物作用学Ⅱ 病理学	春1 秋1 秋1	薬物作用学Ⅲ 薬物作用学Ⅳ 基礎薬物動態学	薬物治療学Ⅰ 疾患病態学Ⅰ 医薬品代謝学	春1 春1 秋1 秋1 春1 秋1	
		臨床系						医薬品情報学	★日本薬局方概論 ★調剤学 臨床心理学	春1 秋1 秋1	
		発展系									
		実習・演習	基礎薬学演習Ⅰ	春1 秋1	基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅱ 早期体験学習Ⅰ	基礎薬学実習Ⅲ 情報処理演習 早期体験学習Ⅱ	春2 春2 秋2 秋1 春1 秋1	基礎薬学実習Ⅳ 医療薬学実習Ⅰ	★医療薬学実習Ⅱ ★実務実習事前演習Ⅰ	春2 春2 秋2 秋1	
		卒業									
		小計	10単位			25単位			27単位		
		語学系			薬学英語(前半)	薬学英語(後半)	春1 秋1	実用薬学英語(前半)	実用薬学英語(後半)	春1 秋1	
		小計				2単位			2単位		
		要求単位				1単位			1単位		
		合計	10単位			26単位			28単位		
選 択 科 目	医療系	医学概論Ⅰ	医学概論Ⅱ	春1 秋1							
	発展系										
	小計	2単位＊1									
	要求単位										
総計		140単位									
		卒業要件単位数 186単位 (専門科目140単位)									

自由選択科目 薬学アドバンスト海外研修

() の単位数は卒業に必要な最小修得単位数を表す。

* 1: 医学概論 I・II および特論科目の中から 4 単位以上を修得する。

[「医学概論 I」「医学概論 II」について]

単位互換科目として履修します。単位修得時は「認定」となります。修得した単位は卒業要件に算入されますが、進級要件には算入されません。

* 2: この実習は、受け入れ施設の都合等を考慮して、指定期間中の合計 22 週で実施する。

* 3: 卒業研究は 4 年秋学期から 6 年春学期まで実施する。

★ : 実務実習事前学習科目

年次		4 年次			5 年次			6 年次			
部門	分野	春学期	秋学期	単位	春学期	秋学期	単位	春学期	秋学期	単位	
専 門 教 育 科 目	必修科目	物理系									
		化学系									
		生物系									
		衛生系	環境毒性学・放射化学 食品衛生・栄養学		春 1 春 1						
		医療系	薬事・法制 薬物治療学Ⅱ 医薬品毒性学		春 1 春 1 春 1						
			薬物動態学		春 1						
		臨床系	★処方解析学 ★がん化学療法学	臨床コミュニケーション論 ★救急集中治療学	秋 1 春 1 春 1 秋 1				アドバンスト医療薬学Ⅰ アドバンスト医療薬学Ⅱ	春 1 春 1	
		発展系	疾患病態学Ⅱ 統合型学習	疾患病態学Ⅲ 先端疾病治療学 医薬品開発学 漢方薬学	春 1 秋 1 春 2 秋 1 秋 1 秋 1				医療経済学	春 1	
			実習・演習	薬学総合演習Ⅰ ★実務実習事前演習Ⅱ	★実務実習事前演習Ⅲ	通 2 春 2 秋 2	臨床実務実習＊2		通 20	薬学総合演習Ⅱ	
		卒業				卒業研究＊3					通 20
		小計	23単位			20単位			27単位		
		語学系				外書講読Ⅰ	外書講読Ⅱ	春 1 秋 1			
		小計				2単位					
		要求単位				1単位			1単位		
		合計	23単位			21単位			27単位		
	選択科目	医療系									
		発展系		皮膚科学・香粧品学 薬局経営学 地域医療薬局学	秋 1 秋 1 秋 1					創薬化学特論 細胞情報学特論 生体予防薬学特論 薬品動態制御学特論 臨床薬学特論 医療薬学特論	秋 1 秋 1 秋 1 秋 1 秋 1 秋 1
小計			3単位						6単位＊1		
要求単位			1単位								
小計					4単位 (医学概論Ⅰ・Ⅱ および特論科目の中から4単位以上)						
総計	140単位										
卒業要件単位数 186単位 (専門科目140単位)											

別表 1-6 年次専門教育科目の必修・選択・自由選択科目および単位数(2020年度入学生対象)

薬学部授業科目配当表

年次		1 年次				2 年次				3 年次						
部門	分野	春学期		秋学期		単位	春学期		秋学期		単位	春学期		秋学期		単位
専 門 教 育 科 目	必 修 科 目	物理系		薬品物理化学Ⅰ	秋 1	薬品物理化学Ⅱ 薬品分析化学	機器分析学		春 1 春 1 秋 1	製剤学	製剤工学		春 1 秋 1			
		化学系	薬用植物学	基礎有機化学	春 1 秋 1	有機化学Ⅰ	有機化学Ⅱ		春 1 秋 1	生体有機化学 生薬学 薬品合成化学	天然物化学		春 1 春 1 春 1 秋 1			
		生物系	解剖学 生理学	細胞生物学	春 1 春 1 秋 1	酵素学 分子生物学 機能形態学 医療統計学	生体成分代謝学 微生物学 免疫学		春 1 春 1 春 1 秋 1 秋 1	基礎感染症学	微生物薬品学		春 1 秋 1			
		衛生系								公衆衛生学	環境衛生学		春 1 秋 1			
		医療系	薬学概論	生命と医の倫理	春 1 秋 1	介護概論	薬物作用学Ⅰ 薬物作用学Ⅱ 病理学	春 1 秋 1 秋 1	薬物作用学Ⅲ 薬物作用学Ⅳ 基礎薬物動態学	春 1 秋 1 秋 1	薬物治療学Ⅰ 疾患病態学Ⅰ 医薬品代謝学	春 1 春 1 秋 1 春 1 秋 1				
		臨床系								医薬品情報学	★日本薬局方概論 ★調剤学 臨床心理学		春 1 秋 1 秋 1			
		発展系														
		実習・演習	基礎薬学演習Ⅰ	基礎薬学演習Ⅱ	春 1 秋 1	基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅱ 早期体験学習Ⅰ	基礎薬学実習Ⅲ 情報処理演習 早期体験学習Ⅱ	春 2 春 2 秋 2 秋 1 春 1 秋 1	基礎薬学実習Ⅳ 医療薬学実習Ⅰ	★医療薬学実習Ⅱ ★実務実習事前演習Ⅰ	春 2 春 2 秋 2 秋 1					
		卒業研究														
		小計	10単位 (10単位)				25単位 (25単位)				27単位 (27単位)					
		語学系				薬学英語 (前半)	薬学英語 (後半)	春 1 秋 1	実用薬学英語 (前半)	実用薬学英語 (後半)	春 1 秋 1					
		小計					2単位 (1単位)				2単位 (1単位)					
	選 択 科 目	発展系														
小計																
合計		10単位				26単位				28単位						
総計		140単位														
卒業要件単位数 186単位 (教養教育科目46単位＋専門教育科目140単位)																

自由選択科目 薬学アドバンスト海外研修

()の単位数は卒業に必要な最小修得単位数を表す。

*1:この実習は、受け入れ施設の都合等を考慮して、指定期間中の合計22週で実施する。

*2:卒業研究は4年秋学期から6年春学期まで実施する。

★:実務実習事前学習科目

年次		4 年次			5 年次			6 年次			
部門	分野	春学期	秋学期	単位	春学期	秋学期	単位	春学期	秋学期	単位	
専 門 教 育 科 目	必 修 科 目	物理系									
		化学系									
		生物系									
		衛生系	環境毒性学・放射化学 食品衛生・栄養学		春 1 春 1						
		医療系	薬事・法制 薬物治療学Ⅱ 医薬品毒性学		春 1 春 1 春 1						
			薬物動態学		春 1						
		臨床系	★処方解析学 ★がん化学療法学	臨床コミュニケーション論 ★救急集中治療学	秋 1 春 1 秋 1				アドバンスト医療薬学Ⅰ アドバンスト医療薬学Ⅱ		春 1 春 1
		発展系	疾患病態学Ⅱ 統合型学習	疾患病態学Ⅲ 先端疾病治療学 医薬品開発学 漢方薬学	春 1 秋 1 春 2 秋 1 秋 1				医療経済学		春 1
			実習・演習	薬学総合演習Ⅰ ★実務実習事前演習Ⅱ	★実務実習事前演習Ⅲ	通 2 春 2 秋 2	臨床実務実習＊1		通 20	薬学総合演習Ⅱ	
		卒業研究		卒業研究＊2							通 20
	小計	23単位 (23単位)			20単位 (20単位)			27単位 (27単位)			
	語学系				外書講読Ⅰ	外書講読Ⅱ	春 1 秋 1				
	小計				2単位 (1単位)						
	選 択 科 目	発展系		皮膚科学・香粧品学 薬局経営学 地域医療薬局学	秋 1 秋 1 秋 1					創薬化学特論 細胞情報学特論 生体予防薬学特論 薬品動態制御学特論 臨床薬学特論 医療薬学特論	秋 1 秋 1 秋 1 秋 1 秋 1 秋 1
小計		3単位 (1単位)						6単位 (4単位)			
合計		24単位			21単位			31単位			
総計		140単位									
卒業要件単位数 186単位 (教養教育科目46単位＋専門教育科目140単位)											

別表 1-6 年次専門教育科目の必修・選択・自由選択科目および単位数(2019年度入学生対象)

薬学部授業科目配当表

年次		1 年次			2 年次			3 年次			
部門	分野	春学期	秋学期	単位	春学期	秋学期	単位	春学期	秋学期	単位	
専 門 教 育 科 目	必修科目	物理系			薬品物理化学Ⅰ	薬品物理化学Ⅱ	春1 秋1 春1 秋1	製剤学	製剤工学	春1 秋1	
					薬品分析化学	機器分析学					
		化学系	基礎有機化学	秋1	有機化学Ⅰ	有機化学Ⅱ	春1 秋1	生体有機化学 生薬学 薬品合成化学	天然物化学	春1 春1 春1 秋1	
		生物系			解剖学 生理学 酵素学 細胞生物学 分子生物学 機能形態学Ⅰ	生体成分代謝学 機能形態学Ⅱ 免疫学 微生物学 医療統計学	春1 春1 春1 春1 春1 秋1 春1 秋1 秋1	基礎感染症学	微生物薬品学	春1 秋1	
		衛生系							公衆衛生学	環境衛生学	春1 秋1
		医療系	薬学概論 薬の歴史	生命と医の倫理	春1 春1 秋1	介護概論	薬物作用学Ⅰ 病理学	春1 秋1 秋1	薬物作用学Ⅱ 薬物作用学Ⅲ 基礎薬物動態学	薬物治療学Ⅰ 医薬品代謝学 疾患病態学Ⅰ	春1 春1 秋1 春1 秋1
		臨床系							医薬品情報学	★調剤学 ★日本薬局方概論 臨床心理学	春1 秋1 秋1
		発展系									
	実習・演習	基礎薬学演習Ⅰ	基礎薬学演習Ⅱ	春1 秋1	基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅱ 早期体験学習Ⅰ	基礎薬学実習Ⅲ 情報処理演習 早期体験学習Ⅱ	春2 春2 秋2 秋1 春1 秋1	基礎薬学実習Ⅳ 医療薬学実習Ⅰ	★医療薬学実習Ⅱ ★実務実習事前演習Ⅰ	春2 春2 春2 秋1	
卒業研究											
小計		6単位（6単位）			29単位（29単位）			27単位（27単位）			
語学系					薬学英語（前半）	薬学英語（後半）	春1 秋1	実用薬学英語（前半）	実用薬学英語（後半）	春1 秋1	
小計					2単位（1単位）			2単位（1単位）			
選択科目	発展系										
		小計									
合計		6単位			30単位			28単位			
総計					140単位						
卒業要件単位数 186単位（教養教育科目46単位＋専門教育科目140単位）											

自由選択科目 薬学アドバンスト海外研修

() の単位数は卒業に必要な最少修得単位数を表す。

*1: この実習は、受け入れ施設の都合等を考慮して、指定期間中の合計 22 週で実施する。

*2: 卒業研究は 4 年秋学期から 6 年春学期まで実施する。

★ : 実務実習事前学習科目

年次		4 年次			5 年次			6 年次			
部門	分野	春学期	秋学期	単位	春学期	秋学期	単位	春学期	秋学期	単位	
専 門 教 育 科 目	必 修 科 目	物理系									
		化学系	★がん化学療法学		春 1						
		生物系									
		衛生系	環境毒性学・放射化学 食品衛生・栄養学		春 1 春 1						
		医療系	薬事・法制 薬物治療学Ⅱ 医薬品毒性学 薬物動態学		春 1 春 1 春 1						
		臨床系	★処方解析学	臨床コミュニケーション論 ★救急集中治療学	秋 1 春 1 秋 1				アドバンスト医療薬学Ⅰ アドバンスト医療薬学Ⅱ		春 1 春 1
		発展系	疾患病態学Ⅱ 統合型学習	疾患病態学Ⅲ 先端疾病治療学 医薬品開発学 漢方薬学	春 1 秋 1 春 2 秋 1 秋 1				医療経済学		春 1
		実習・演習	薬学総合演習Ⅰ ★実務実習事前演習Ⅱ	★実務実習事前演習Ⅲ	通 2 春 2 秋 2	臨床実務実習＊1		通20	薬学総合演習Ⅱ		通 4
		卒業研究		卒業研究＊2							通20
		小計	23単位（23単位）			20単位（20単位）			27単位（27単位）		
	語学系				外書講読Ⅰ	外書講読Ⅱ	春 1 秋 1				
	小計				2 単位（1 単位）						
	選 択 科 目	発展系		皮膚科学・香粧品学 薬局経営学 地域医療薬局学	秋 1 秋 1 秋 1				創薬化学特論 細胞情報学特論 生体予防薬学特論 薬品動態制御学特論 臨床薬学特論 医療薬学特論	秋 1 秋 1 秋 1 秋 1 秋 1 秋 1	
		小計	3 単位（1 単位）						6 単位（4 単位）		
合計		24 単位			21 単位			31 単位			
総計					140 単位						
卒業要件単位数 186単位（教養教育科目46単位＋専門教育科目140単位）											

別表 1-6 年次専門教育科目の必修・選択・自由選択科目および単位数(2015～2018年度入学生対象)

薬学部授業科目配当表

年次		1 年次			2 年次			3 年次		
部門	分野	春学期	秋学期	単位	春学期	秋学期	単位	春学期	秋学期	単位
専 門 教 育 科 目	必修科目	物理系			薬品物理化学Ⅰ 薬品分析化学	薬品物理化学Ⅱ 機器分析学	春1 秋1 春1 秋1	製剤学 製剤工学		春1 秋1
		化学系		基礎有機化学	秋1	有機化学Ⅰ 有機化学Ⅱ	春1 秋1	生体有機化学 生薬学 薬品合成化学	天然物化学	春1 春1 春1 秋1
		生物系			解剖学 生理学 酵素学 細胞生物学 機能形態学Ⅰ 分子生物学	医療統計学 生体成分代謝学 微生物学 免疫学	春1 春1 春1 秋1 秋1 秋1 春1 秋1 春1	基礎感染症学 微生物薬品学	秋1 春1	
		衛生系						公衆衛生学	環境衛生学	春1 秋1
	複合系	薬学概論 薬の歴史	生命と医の倫理	春1 秋1 春1	介護概論	薬物作用学Ⅰ	春1 秋1	薬物作用学Ⅱ 薬物作用学Ⅲ 基礎薬物動態学 日本薬局方概論 (レギュラトリーサイエンス)	臨床心理学 薬物治療学Ⅰ 医薬品代謝学 ★調剤学 ★医薬品情報学	秋1 春1 春1 秋1 春1 秋1 秋1
						病理学 機能形態学Ⅱ	秋1 秋1		疾患病態学Ⅰ	秋1
		基礎薬学演習Ⅰ	基礎薬学演習Ⅱ	春1 秋1	基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅱ 基礎薬学実習Ⅲ 情報処理演習 早期体験学習＊3	春2 春2 秋2 秋1 通2	基礎薬学実習Ⅳ 医療薬学実習Ⅰ	★医療薬学実習Ⅱ ★医薬品情報演習	春2 春2 秋2 秋1	
		卒業研究								
		小計		6単位（6単位）		29単位（29単位）		27単位（27単位）		
		語学系			薬学英語（前半）	薬学英語（後半）	春1 秋1	実用薬学英語（前半）	実用薬学英語（後半）	春1 秋1
	小計				2単位（1単位）		2単位（1単位）			
	選択科目	複合系								
		小計								
合計		6単位（6単位）		31単位（30単位）		29単位（28単位）				
総計				140単位						
卒業要件単位数 186単位（教養教育科目46単位＋専門教育科目140単位）										

()の単位数は卒業に必要な最少修得単位数を表す。

*1:この実習は、受け入れ施設の都合等を考慮して、指定期間中の合計22週で実施する。

*2:卒業研究は4年秋学期から6年春学期まで実施する。

*3:2019年度から「早期体験学習Ⅰ・Ⅱ」に変更する(P.30参照)。

*4:2019年度から「救急集中治療学」に名称変更する(P.31参照)。

★:実務実習事前学習科目

年次		4 年次			5 年次			6 年次			
部門	分野	春学期	秋学期	単位	春学期	秋学期	単位	春学期	秋学期	単位	
専 門 教 育 科 目	必修科目	物理系									
		化学系	★がん化学療法学		春 1						
		生物系									
		衛生系	環境毒性学・放射化学 食品衛生・栄養学		春 1 春 1						
	複合系	医療系	薬事・法制 ★処方解析学 薬物治療学Ⅱ 医薬品毒性学 薬物動態学	臨床コミュニケーション論 ★臨床薬物動態学＊4	春 1 秋 1 春 1 春 1 春 1 春 1 秋 1			医療経済学 アドバンスト医療薬学Ⅰ アドバンスト医療薬学Ⅱ	春 1 春 1 春 1		
		疾患病態学Ⅱ 統合型学習	疾患病態学Ⅲ 先端疾病治療学 医薬品開発学 漢方薬学	春 1 秋 1 春 2 秋 1 秋 1 秋 1							
		★医療薬学実習Ⅲ 総合演習Ⅰ ★総合演習Ⅱ		春 2 通 2 秋 2	医療薬学実習Ⅳ＊1		通20	総合演習Ⅲ 総合演習Ⅳ		通 2 秋 2	
		卒業研究		卒業研究＊2							通20
		小計	23単位（23単位）			20単位（20単位）			27単位（27単位）		
		語学系				外書講読Ⅰ	外書講読Ⅱ	春 1 秋 1			
	小計				2 単位（1 単位）						
	選択科目	複合系		皮膚科学・化粧品学 薬局経営学 地域医療薬局学	秋 1 秋 1 秋 1				創薬化学特論 細胞情報学特論 生体予防薬学特論 薬品動態制御学特論 臨床薬学特論 医療薬学特論	秋 1 秋 1 秋 1 秋 1 秋 1 秋 1	
			小計	3 単位（1 単位）						6 単位（4 単位）	
合計		26単位（24単位）			22単位（21単位）			33単位（31単位）			
総計		140単位									
卒業要件単位数 186単位（教養教育科目46単位＋専門教育科目140単位）											

別表 1-6 年次専門教育科目の必修・選択・自由選択科目および単位数(2014年度以前入学生対象)

薬学部授業科目配当表

年次		1 年次			2 年次			3 年次			
部門	分野	春学期	秋学期	単位	春学期	秋学期	単位	春学期	秋学期	単位	
専 門 教 育 科 目	必修科目	物理系			薬品物理化学Ⅰ 薬品分析化学	薬品物理化学Ⅱ 機器分析学 製剤学	春1 春1 秋1 秋1 秋1	製剤工学 生物物理学 ★剤形論		春1 春1 秋1	
		化学系			有機化学Ⅰ 有機化学Ⅱ	生体有機化学Ⅰ 生体有機化学Ⅱ 生薬学Ⅰ	春1 春1 秋1 秋1 秋1	生薬学Ⅱ	薬品合成化学	秋1 春1	
		生物系			解剖学 生理学 生体成分代謝学 酵素学 微生物学 機能形態学Ⅰ	機能形態学Ⅱ 免疫学	春1 春1 春1 春1 春1 春1 秋1 秋1	微生物薬品学 分子生物学	遺伝子情報学	春1 春1 秋1	
		衛生系				公衆衛生学	秋1	環境衛生学			春1
		医療系	薬学概論	生命と医の倫理	春1 秋1	介護概論	病理学 薬物作用学Ⅰ	春1 秋1 秋1	薬物作用学Ⅱ 薬物作用学Ⅲ 基礎薬物動態学 ★臨床製剤学	臨床心理学 医薬品代謝学 疾患病態学Ⅰa ★調剤学 薬物治療学Ⅰ ★日本薬局方概論 臨床薬物動態学Ⅰ ★医薬品情報学	春1 春1 春1 春1 秋1 秋1 秋1 秋1 秋1
		実習・演習	基礎薬学演習Ⅰ	基礎薬学演習Ⅱ	春1 秋1	基礎薬学実習Ⅰ 基礎薬学実習Ⅱ	情報処理演習 基礎薬学実習Ⅲ	春2 春2 秋1 秋2	基礎薬学実習Ⅳ 医療薬学実習Ⅰ	★医療薬学実習Ⅱ ★医薬品情報演習	春2 春2 秋2 秋1
		卒業研究									
	小計	4 単位（4 単位）			29 単位（29 単位）			28 単位（28 単位）			
	選択科目	語学系				薬学英語Ⅰ	薬学英語Ⅱ	春1 秋1	実用薬学英語Ⅰ	実用薬学英語Ⅱ	春1 秋1
		複合系									
		小計				2 単位（1 単位）			2 単位（1 単位）		
	合計	4 単位（4 単位）			31 単位（30 単位）			30 単位（29 単位）			
総計	140 単位										
卒業要件単位数 186 単位（教養教育科目 46 単位＋専門教育科目 140 単位）											

() の単位数は卒業に必要な最少修得単位数を表す。

*1: この実習は、受け入れ施設の都合等を考慮して、指定期間中の合計22週で実施する。

*2: 卒業研究は4年秋学期から6年春学期まで実施する。

*3: 12単位中8単位修得(平成23年度以降入学者適用)

*4: 12単位中10単位修得(平成22年度以前入学者適用)

★ : 実務実習事前学習科目

年次		4 年次			5 年次			6 年次			
部門	分野	春学期	秋学期	単位	春学期	秋学期	単位	春学期	秋学期	単位	
専 門 教 育 科 目	必修科目	物理系									
		化学系	天然物化学		春 1						
		生物系		医療統計学	秋 1						
		衛生系	食品衛生・栄養学		春 1						
		医療系	薬事・法制 ★処方解析学 ★疾患病態学Ⅰ b 疾患病態学Ⅱ 疾患病態学Ⅲ 疾患病態学Ⅳ 薬物治療学Ⅱ 医薬品毒性学 ★臨床薬物動態学Ⅱ	臨床コミュニケーション論 ★臨床薬力学	春 1 秋 1 春 1 春 1 春 1 春 1 春 1 春 1 春 1 秋 1						
		実習・演習	総合演習Ⅰ ★医療薬学実習Ⅲ		通 2 春 2 秋 2	医療薬学実習Ⅳ＊ 1		24	総合演習Ⅲ 総合演習Ⅳ		通 2 秋 2
		卒業研究			卒業研究＊ 2						20
		小計	20 単位 (20 単位)			24 単位 (24 単位)			24 単位 (24 単位)		
	選択科目	語系				外書講読Ⅰ	外書講読Ⅱ	春 1 秋 1			
		複合系		漢方薬学 皮膚科学・香粧品学 神経化学 医薬品開発学	秋 1 秋 1 秋 1 秋 1				創薬化学特論Ⅰ 創薬化学特論Ⅱ 生体予防薬学特論Ⅰ 生体予防薬学特論Ⅱ 医療薬学特論Ⅰ 医療薬学特論Ⅱ 医療薬学特論Ⅲ 医学特論	春 1 春 1 春 1 春 1 春 1 春 1 春 1 春 1	
	小計	4 単位 (4 単位)			2 単位 (1 単位)			8 単位 (4 単位) ＊ 3 8 単位 (6 単位) ＊ 4			
合計	24 単位 (24 単位)				26 単位 (25 単位)			32 単位 (28 単位) 32 単位 (30 単位)			
総計	140 単位										
卒業要件単位数 186 単位 (教養教育科目 46 単位＋専門教育科目 140 単位)											